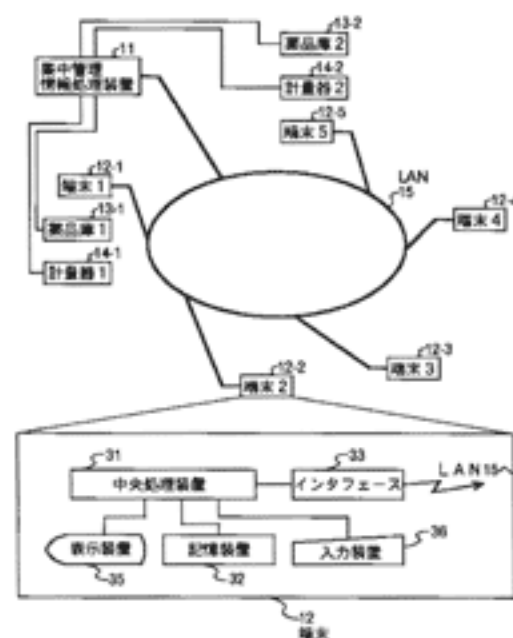


薬品管理装置および集中管理情報処理装置

集中管理情報処理装置と複数の端末装置とを通信ネットワークを介して接続し、薬品庫の扉の開錠を制御する薬品管理装置。

集中管理情報処理装置は、使用者情報データベースと薬品情報データベースとを備え、端末装置から転送された薬品名に応じて薬品情報データベースから保管場所を検索し、ログイン名およびパスワードが使用者情報データベースに登録されていることを確認した後に、該当する薬品庫の扉を開錠する。帳簿の記入漏れがなくなり、薬品庫の鍵の管理も不要となり、在庫管理も容易となる。

本実施形態の薬品管理システムの全体構成



(画像をクリックすると拡大した画像が開きます)

概要と特徴

用途

技術移転

特許等

- (1) 化学研究所、製薬会社の研究所などでの薬品や化学物質の在庫管理及び不正使用の防止
- (2) 総合病院、調剤薬局などでの薬品の在庫管理

- (1) 形態 特許実施権供与
- (2) 相手先 企業規模不問
- (3) 地域 国内・海外いずれでもよい

[試作・実験] 完了
 [製造・販売実績] 無
 [技術情報の提供] 公開特許公報 技術資料
 [連絡先] (財)理工学振興会
 〒226-8503
 横浜市緑区長津田4256東京工業大学内
 TEL.045-921-4391 FAX.045-921-4395

出願人：(財)理工学振興会
 発明者：上野昭彦、三原久和、田辺哲也、
 小幡谷育夫
 出願日：2000年10月24日
 出願番号：特願2000-323961
 公開日：2002年5月8日
 公開番号：特開2002-126044

実用化・情報